

徳島県

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム 構築推進事業

徳島県では、精神障害にも対応した構築推進事業に取り組むにあたり、行政だけでなく、地域の関係機関等多職種協同による支援体制の構築を進めており、協議の場の充実を図っています。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報



障害保健福祉圏域数（R8年5月時点）			3			か所		
市町村数（R8年5月時点）			24			市町村		
人口（R7年9月時点）			676,246			人		
精神科病院の数（R8年5月時点）			18			病院		
精神科病床数（R8年5月時点）			3,438			床		
入院精神障害者数 （R6年6月時点）	合計		2,737			人		
	3か月未満（％：構成割合）		435			人		
			15.9			％		
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）		436			人		
			15.9			％		
	1年以上（％：構成割合）		1,866			人		
			68.2			％		
うち65歳未満			637			人		
うち65歳以上		1,229			人			
退院率（2022年度NDB）	入院後3か月時点		67.8			％		
	入院後6か月時点		80.6			％		
	入院後1年時点		88.2			％		
心のサポーター養成者数			2189.0			人		
相談支援事業所数 （R7年12月時点）	基幹相談支援センター数		4			か所		
	一般相談支援事業所数		34			か所		
	特定相談支援事業所数		67			か所		
保健所数（R8年5月時点）			6			か所		
（自立支援）協議会の開催頻度（R7年度）	（自立支援）協議会の開催頻度		1			回／年		
	精神領域に関する議論を 行う部会の有無		有					
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム の構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R8年5月時点）	都道府県	有	1			か所		
	障害保健福祉圏域	無	0	／	3	か所／障害圏域数		
	市町村	有	24	／	24	か所／市町村数		

- ◆ 保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、関係機関と重層的な連携による支援体制の構築
 - (1) 精神保健福祉審議会（県）
 - (2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に係るワーキンググループ（県）
 - (3) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議（保健所）
 - (4) 地域精神保健福祉連絡協議会（保健所）
 - (5) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に係る協議の場（市町村）
自立支援協議会の地域移行支援部会や精神障がい者支援部会に協議の場を設置
- ◆ 地域移行や地域定着の推進を目的としたピアサポーターの活用
ピアサポーター養成研修や交流会を実施。
- ◆ 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業」の実施
県内全保健所で、地域の特性に応じた取組を実施。

- ◆「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」の報告書に示された、“精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、重層的な連携による支援体制の構築”という政策理念に基づく施策をより強力に推進していくため、本県の実情に合わせ、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の一環として、構築推進事業を実施している。
- ◆ 推進事業については、令和元年度から全県下で展開し、保健・医療・福祉による協議の場の設置やピアサポーターの活用、精神障がい者の地域移行関係職員に対する研修会の実施等を行っている。
- ◆ 各市町村に「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築のための協議の場」を設置し、各保健所が市町村に対し支援・助言等を行い、日頃から関係機関と顔の見える関係を構築し、協議の場から見えてきた課題解決に向けて、事業を計画・実施している。

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R 7 年度当初)	実績値 (R 7 年度末)	具体的な成果・効果
①各圏域における協議の場の開催	—	各圏域での開催	地域課題や各機関の役割を共有することで、連携が促進された。
②ピアサポーターの活用	—	個別支援活動の実施	ピアサポーターが相談支援事業所とともに、入院中の精神障がい者へ個別支援活動を行うことにより、地域生活に向けての意欲喚起を行うことができた。
③地域生活支援関係者等への研修会の開催	—	研修会の開催	精神疾患に関する研修会等を開催することで、精神障がい者への理解促進や支援者のスキルアップに繋がった。

【特徴（強み）】

各圏域に地域移行の課題や取組について協議を行う場がある。

従来の取組の中で培ってきた関係機関とのネットワークを生かし、連携して課題に取り組んでいる。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割（取組）	
地域移行支援や地域定着支援の利用実績が少なく、地域によって社会資源等が不足している。	・協議の場において利用可能な方を把握し、支援するための検討を行う。 ・関係職員を対象とした研修会の実施 ・社会福祉施設等の整備	保健	対象者の把握、体制整備
		医療	各所との連携
		福祉	各所との連携
		その他関係機関・住民等	各所との連携
精神疾患や精神障がい者への理解不足	・ピアサポート活動の実施 ・地域住民への健康教育等の実施 ・普及啓発活動の実施	保健	普及啓発
		医療	各所との連携
		福祉	各所との連携
		その他関係機関・住民等	意識向上、理解促進

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (R 8 年度当初)	目標値 (R 8 年度末)	見込んでいる成果・効果
① 各圏域における協議の場の開催	—	各圏域での開催	対象者の把握、連携体制の構築
② ピアサポーターの活用	—	個別支援活動の実施	地域生活への意欲喚起等
③ 地域生活支援関係者等への研修会の開催	—	研修会の開催	地域移行への理解促進

【にも包括構築の体制】

保健、医療、障害福祉・介護、住まい、家族会等が参画する協議の場を開催し、市町村等の基礎自治体を支援する重層的な連携体制づくりを推進している

所管部署名（※）	所管部署における主な業務	連携部署・機関名	連携部署・機関における主な業務
健康寿命推進課	精神保健福祉に関する業務	障がい福祉課	障がい福祉サービス事業所に関する業務を含めた障害福祉に関する業務等
（※事務局を担当する部署）		社会医療法人あいざと会 （地域活動支援センターことじ）	ピアサポーターの活用（委託）

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	保健所において普及啓発や人材育成、個別支援等を実施	関係機関と随時情報共有を行うことにより、当事者や家族が地域で安心した暮らしができるよう支援することができる。 個別支援を通して関係機関と連携し、また協議の場に参加することで、地域課題の早期発見につながる。
医療	協議の場やケース会議、研修会等への参加	
福祉		
その他関係機関・住民等	就労や住まいに関する担当課が協議の場に参加	就労や住まいの分野と連携することにより、地域での安心した暮らしが継続できるよう情報共有を行う。

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	既存の会議体を活用している場合はその名称・課題・強み等
精神保健福祉審議会	保健：	1回/年	精神保健医療福祉に関する協議の場、県の施策等における報告・協議を行う	
	医療：精神科病院			
	福祉：自立支援協議会			
	その他関係機関・住民等：大学、家族会等			
ワーキンググループ	保健：市町村、保健所	1回/年 ※R7年度未実施	にも包括に関する協議の場	
	医療：精神科病院			
	福祉：自立支援協議会			
	その他関係機関・住民等：家族会、民生児童委員等			
	保健：			
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等：			

【その他事項】

※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

事業利用予定年数：令和10年度まで（3年間）

到達目標
（R10年度まで）

「にも包括」に対する意識の醸成
市町村における相談体制の整備

年度	実施内容	具体的な取組
R8年度	構築支援事業1年目 県内市町村を対象とした「にも包括」に関する実態調査	
R9年度	構築支援事業2年目 モデル市町村の選定、実施内容の検討	広域AD、密着ADから助言をいただきながら、県内市町村の現状と課題を把握・分析。 モデル市町村を選定し、課題解決に向けて取組を進める。
R10年度	構築支援事業3年目 モデル市町村において、にも包括構築推進のための取組を実施。	

10 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（R8年度）

到達目標	・市町村の精神保健相談支援体制の現状と課題を「見える化」する ・協議の場を通じたネットワーク構築と、ピアサポート活動による地域移行への意欲喚起と理解促進を図る。	
年度	実施内容	具体的な取組
R8年度	○精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 ○精神保健医療福祉体制の整備に係る事業 ○普及啓発に係る事業 ○当事者・家族等の活動支援及びピアサポートの活用に係る事業 ○地域生活支援関係者等に対する研修に関する事業	市町村を対象とした「にも包括」に関する実態調査 協議の場の開催 社会福祉施設等の整備に係る事業 啓発パネル展 高校文化祭における保健展での啓発 地域住民を対象とした健康教育の開催 社会資源一覧の配布・周知 ピアサポーター養成講座、ピア交流会の開催 個別支援活動 家族教室の開催 研修会の開催 事例検討会